

## 地域とともに発展していく施設づくりをめざして

### 北の大地の水族館利活用推進プロジェクト

#### 【地域を代表する観光・教育施設としての役割】

北見市留辺<sup>るべしべ</sup>薬町温根湯温泉にある「北の大地の水族館（山の水族館）」は、2012年水族館プロデューサーの中村元氏監修のもと道の駅おんねゆ温泉内にリニューアルオープンした淡水魚水族館です。北海道内に生息する淡水魚から世界の珍しい巨大魚や熱帯魚まで幅広く展示飼育しています。中でも世界初の「川が凍る水槽」や、日本初の「滝つぼ水槽」はたびたびメディアにも取り上げられ、道内外からも熱烈なファンが訪れるほどです。そのほか小規模水族館ゆえに飼育員と来場者の距離が非常に近いことでも知られており、飼育員や実習生によるユニークな案内<sup>えさ</sup>板や餌やりの時間のミニ解説、「館長が出てくるボタン」など工夫を凝らした館内も見どころの一つです。

小さい山の中の水族館ながらリニューアル以来11年で延べ145万人の来場者を記録し、北見市最大の観光名所として地域経済に貢献しています。



北の大地の水族館（山の水族館）外観

近に感じてもらい、生き物のことをより深く知ってもらうきっかけづくりとしての取り組みも行っています。

その他、近隣の学校からの職場体験なども毎年受け入れており飼育員の日常業務などを体験してもらうことによって地域の公共施設としての在り方や、生き物を飼育する大変さ、水族館で働くことの大変さなどを学生の皆さんに広く知ってもらうための活動なども行っています。

また、昨年度には市内の小学生を対象とした「ガサガサ体験」（川の中や周辺を網でガサガサし、川辺にいる生き物を観察する活動）を実施し、身近な川にいる生き物を水族館職員と一緒に探しながら川の大切さを伝える課外活動を行いました。普段はなかなか気づかない身近な川の環境を知ってもらい、環境のことを考え、大切にしていくための一助になったのではないかと思います。



地元の小学生とのガサガサ体験の様子

#### 【地域社会との教育的なかかわり】

北の大地の水族館では、地域の小・中学校からの総合的な学習や社会見学等を積極的に受け入れています。時には児童生徒から事前に出た質問に飼育スタッフが答えたり、館内の案内をしたりと水族館をより身

#### 【イベントと体験】

当水族館では夏の期間、週に3回イトウの大水槽において「いただきますライブ」というプログラムを行っています。これは、イトウに生きたニジマスを与え自然界での捕食を実際に目の前でご覧いただくプログラ

ムですが、自然界で生き物が餌を得ることの大変さや食物連鎖の重要性、環境破壊によるイトウの生活環境の変化などを解説し、「いただきます」という言葉の意味や自分たちが何不自由なく食べ物を食べられているありがたさを感じてもらえたらという食育にもつながる内容です。今年6月頃からスタートし、大変反響をいただいています。今後も冬場の越冬期を除いて暖かい時期のみの開催となりますが、来年度以降も続けていきたいプログラムです。



いただきますライブの様子

### 【水族館や道の駅を核とした地域の賑わいづくり】

北の大地の水族館利活用推進プロジェクトは、こうしたいろいろな活動をより多くの人にお伝えし、地域の重要な役割を担う施設として地域の活性化に貢献していく取り組みです。

近年北見市は少子高齢化が著しく、温根湯温泉でもまさに重要な地域課題となっています。若い世代の流出を防ぎ、UターンやIターン人口を増やすことはもちろん、移住希望者への積極的な誘致も必要になってきます。そのためには子育てしやすい環境、働き口の確保が最重要課題だと思いますが、水族館や道の駅でも若い職員の採用や職員への公共住宅の斡旋を行い、子育て世代向けのイベントの開催や水族館への企画展をどんどん計画しているところです。それだけではな

く、地域と密着した施設になるため近隣住民向けの健康イベントの開催や、地域住民による道の駅の花壇整備への参加など、地元の方に喜んでもらえる企画作りを推し進めています。

また、それだけではなく、他地域からの交流人口の創出やインバウンドの積極的な受け入れ態勢も大事な課題の一つとなっており、特にアフターコロナでのインバウンド観光客の積極的な誘致に向けた取り組みが今後の課題となっています。

今年度からは、お土産ショップでも留辺蘂・温根湯地域の特産品だけではなく、北見市内全域のお土産物を集め、特に常呂町の特産品なども数多く取り扱い始めました。それにより、北の大地の水族館に訪れた観光客の方々にも北見の特産品や観光全体をアピールできるチャンスととらえ、今後も新たな土産物の発掘や新規事業者の応援の場となれるようなショップづくりを目指しています。

今後も市内一の観光発信拠点として北見市のみならず、オホーツク観光の出発地点であるこの道の駅でオホーツク全体の魅力を発信していきたいと思えます。



地域のおいしいものを集めたキッチンカーフェス

### 【北の大地の水族館山の水族館】



■公式サイト  
<https://onneyu-aq.com/>